



# ボヌール デイケア通信

2024.8

左記は、新一万円札の肖像、  
渋沢栄一（一八四〇—一九三二）の名言。

「近代資本主義の父」とも  
称された偉人の言葉ですが、  
意外なくらい平らで明朗です。  
きっぱりと、幕末から令和の  
今に至るまで、あらゆる人の  
背中を押してくれませぬ。

長所を發揮する  
ように努力すれば、  
短所は自然に消滅  
する。

渋沢栄一



旧 渋沢邸（埼玉県深谷市）

深谷の渋沢家は、染料にする藍玉（あいだま）の製造販売と、養蚕も兼営、稲作畑作も行う、裕福な農家でした。幼い栄一は常に商いと労働が身近にある環境で、教育熱心な父および漢学者のいところから論語等の手ほどきを受けて過ごしました。のちに渋沢が、日本経済の礎（いしづえ）を築き、多くの社会貢献事業や教育機関の設立・経営等に携わる素地はここで育まれたと言えそうですね。その渋沢とて、血気盛んな一時期において、高崎城乗っ取り計画などの首謀班にいたという過激な一面（＝短所）を見せています。計画は直前に中止。渋沢は欧州へ渡航の機会を得て、経済の仕組みと社会概念を見聞し、帰国。そこから、生来の商才と聰明さと行動力（＝長所）を發揮して功績を残すのです。短所は消滅しましたね！！

ほくほくコロッケがメインの  
オシャレ献立、いかがでしたか？

※次回 昭和食堂 は8/20(火)です♡



昭和食堂コロッケ定食

7/20(土) イベント食

- 昔ながらのコロッケ
- 夏野菜のピクルス
- 冷製コーンスープ
- ライス
- フルーツあんみつ



体幹をきたえるリハ



おやつレク「かき氷」



## 『長夏(ちょうか)』

もともとは、夏の、日の長い頃 = 夏の盛りを長夏と呼んでいましたが、読んで字のごとく、長い長い酷暑を表す言葉として定着しそうなこのごろですね。

長夏を乗り切っていただきたいため、ボヌールから皆様へ

### ♪ ショートステイ利用(2泊3日以上) の おすすめ ♪

ボヌールの3階個室フロアは、いつでもショートステイのご予約を承ります。送迎、食事、おやつと喫茶、個別リハビリ、入浴サービス、医療・介護職による必要なサービス、体操、レクリエーション等を提供し、快適で生活リズムが整う宿泊をご用意させて頂いております。

長夏の中休みとして計画されてはいかがでしょうか。ご担当の居宅ケアマネジャー様へご相談の上ご予約下さい。

※介護2、1割負担、限度額適用なしとして、1日当たりおおよそ8000円見当です。

T様



「私はボヌールデイが気に入って、ずっと続けているんですが、同じリハビリを受けられるよ、と勧められてからショートステイも利用してます。ゆっくり過ごせるし、介護のスタッフが気を利かせて話しかけてくれるの

もうれしくてね。食事は、減塩などひとりひとりに対応していて、ユニット式というのかな？10人くらいで食べるんですが、たまに泊まる私でも自然に溶け込める雰囲気がいいですね。空き時間は個室にいと、つい寝てしまう。なるべく食堂で過ごして、会話したり本を読んだり、テレビの相撲中継をみんなで観たりしていますよ。

同居の子世帯が留守になる期間はボヌールショート、が定番になりました。どうも自宅で一人になると動き回ってしまうたちでね、畳ですべったり、ちょっとした段差でつまづいて起き上がれなかったことがあったんですよ。買い物にも行きたくなっちゃうから、外で事故にあわないとも限らない。今では家人も安心なようですよ」